

栃木県那須烏山市 移住促進パンフレット

なすからいふ

Nasuka Life

目次

- “なすから”ってどんなところ? 1
- 住～すまう～ 移住・定住支援制度 3
- 育～そだてる～ 子育て・教育 5
- 働～はたらく～ 仕事探し・就農支援 11
- 縁～つながる～ 移住者インタビュー 13
- 楽～たのしむ～ 那須烏山市での暮らしぶり 15
- Q & A よくある質問 17

五感で楽しむ那須烏山

“なすから” ってどんなところ？

那須烏山市は、八溝山系の豊かな緑を背景に、那珂川、荒川・江川の3筋の清流、日本の原風景を残す里山、美しい田園風景、烏山城跡を始め市内に点在する遺跡群、近代化遺産の数々、そしてユネスコ無形文化遺産及び国の重要無形民俗文化財の「烏山の山あげ行事」など自慢できる文化遺産も数多くある歴史と文化が魅力のまちです。



アクセス

電車

のどかな田園地帯を通るJR烏山線は、環境に配慮した蓄電池駆動電車（アキム）が走ります。

県庁所在地の宇都宮市まで約1時間でアクセスが可能です。

《JR烏山線》 烏山駅から宇都宮駅まで約1時間（片道590円）

運行本数は1日に13本

《東北新幹線》 烏山駅から東京駅まで約2時間（宇都宮駅で東北新幹線に乗り換え）



車

《東北自動車道》 矢板IC下車 → 那須烏山市内まで約50分

《北関東自動車道》 宇都宮上三川IC下車 → 那須烏山市内まで約50分

《常磐自動車道》 那珂IC下車 → 那須烏山市内まで約1時間

市内公共交通

- ・コミュニティバス
- ・市営バス
- ・デマンド交通

詳細はこちら



令和5年に100周年を迎えるJR烏山線



那須烏山市の名産品

- ◇八溝そば
- ◇清流那珂川の「鮎」
- ◇味の濃さが魅力「国見のみかん」
- ◇ご当地グルメ「カレーコロッケ」
- ◇なすからブランド「中山かぼちゃ」
- ◇国選択無形文化財「烏山和紙」

- ◇その他
- いちご
- 梨
- 「なすからブランド」認証商品 等



八溝そば



烏山和紙



国見のみかん



中山かぼちゃ



カレーコロッケ



鮎

山あげ祭

烏山の山あげ行事は、460年以上の歴史を誇る日本一の移動式野外劇です。

- ◇ユネスコ無形文化遺産「烏山の山あげ行事」(2018年登録)
- ◇国指定重要無形民俗文化財



烏山城跡



雲海



那須烏山市イメージキャラクター



やまどん ここなす姫 からすまる

住 ～すまう～

那須烏山市の移住・定住支援制度

空き家バンク

定住促進特設サイト「なすからいふ」で市内の空き家を紹介しています。

空き家等情報バンク制度は、市内に空き家・空き店舗をお持ちの方が、売却・賃貸を希望する物件情報を市に登録し、空き家等を買いたい・借りたい方へ紹介する制度です

那須烏山市
CITY OF NASU-UKAYAMA

Work also.
仕事

那須烏山市谷定住促

物件一覧

- (R3-17) 田園のパノラマを望む邸宅。広々平屋で豊かな田舎暮らし
那須烏山市下川井
賃貸
詳細情報
- (R3-16) 農地付き空き家住宅。五感で楽しむ菜園ライフ、始めませんか。
那須烏山市三箇
売却
詳細情報
- (R3-15) 虫厚なゆまいを楽しもう。*烏山の歴史を感じる古民家平屋建て住宅
那須烏山市荒原
売却
詳細情報

なすからいふ
About Living **空き家バンク** すまい
Unoccupied house bank House

QRコード

←詳しくは空き家バンクのページをご覧ください

空き家バンク住宅改修補助金【最大20万円】

那須烏山市空き家バンク制度を利用して空き家を取得した方に対して、空き家の改修費用の一部(最大20万円)を補助します。

■補助対象者

- (1) 那須烏山市空き家等情報バンク制度実施規程第8条第2項の規定に基づく利用希望登録者で、令和3年4月1日以降に空き家バンク住宅を取得し、当該住宅の改修工事を行う方。(賃貸、空き店舗は対象外。)
- (2) 当該改修工事を行う者及びその世帯に属する者に市税及び使用料その他の市の税外収入金のうち市長が別に定めるものの滞納がないこと。

■補助金額

補助対象費用の10%以内の額。(最大20万円)

移住促進住宅取得奨励金【最大50万円】

市外からの移住及び市民の定住の促進を図るとともに、子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、市内に定住を目的として住宅を取得した49歳以下の方に対して、最大50万円の奨励金を交付します。

■交付対象者

- (1) 令和3年4月1日以降に定住を目的として住宅を取得した本人又は配偶者が49歳以下の方、かつ、対象住宅に住民登録をした方。
- (2) 対象者及びその世帯に属する者が過去5年以内に奨励金の交付を受けたことがないこと。
- (3) 対象者及びその世帯に属する者に市税及び使用料その他の市の税外収入金のうち市長が別に定めるものの滞納がないこと。

■奨励金の額

奨励金は、基本額と加算額の合計額で、最大50万円を交付します。

| 項目 | 金額 | 内容 | |
|-----|---------|---|--|
| 基本額 | 10万円 | 令和3年4月1日以降に定住を目的として住宅を取得した49歳以下の方で、対象住宅に住民登録をした方。 | |
| 加算額 | 移住者加算 | 25万円 | 他の市区町村から市に転入をし、かつ、転入日前の1年間、他の市区町村に住所があった方で、転入日から2年以内に住宅を取得した方。 |
| | 子育て世帯加算 | 15万円 | 申請日において同居する18歳以下の子を扶養している世帯。 |

移住ファミリー家賃補助金【月額最大2万円】

移住した家族の経済的負担の軽減及び子育て世帯の生活を応援するため、市内の民間賃貸住宅に転入した若者夫婦世帯又はひとり親世帯に対し、予算の範囲内において家賃の一部(最大2万円)を補助します。

■補助対象者

- (1) 若者夫婦世帯:市内の民間賃貸住宅に居住し、市に転入をした日前1年間において他の市区町村に住所があった者がいる夫婦世帯で、夫婦のいずれか一方が40歳以下の同居世帯。
- (2) ひとり親世帯:市内の民間賃貸住宅に居住し、市に転入をした日前1年間において他の市区町村に住所があった次に該当する49歳以下の者で、同居する18歳以下の子を扶養する世帯。
 - ①配偶者と死別又は離婚し、現に婚姻をしていない者
 - ②婚姻によらず父又は母となり、現に婚姻をしていない者

■補助金額

金額は月額とし、基本額と子育て加算の合計額(最大2万円)を申請日の翌月から最長12箇月間交付します。

| | |
|-------|--|
| 基本額 | 実質家賃(共益費、駐車場料金を除く。)から住居手当を控除した経費の2分の1以内の額(限度額1万5千円) |
| 子育て加算 | 申請日において18歳以下の同居する子を扶養する場合、1人につき1千円を加算します。 また、申請後、新たに子が世帯員となった場合は、住民登録日の翌月から加算します。 |

※補助金・奨励金の交付には審査があります。

※申請手続きにあたっては、ホームページで詳しい要件等をご確認ください。



←補助金・奨励金の詳細はこちら



育～そだてる～

那須烏山市の子育て支援

各種施設

◇保育園・幼稚園・認定こども園

■公立幼稚園・保育園(3箇所)



■私立保育園・認定こども園(8箇所)



こども医療費助成制度 中学生まで医療費無料！

誕生日や転入日から中学校終了前(15歳到達後最初の3月31日までの間)のお子さんの保険適用医療費自己負担分および入院時食事療養費を助成します。

病児・病後児保育 お子さんの具合が悪いときも安心です

お子さんが病気で、保護者の勤務の都合等により家庭で保育できないときに、病児保育施設で看護師や保育士が一時的にお子さんを看護・保育します。

●那須南病院 病児保育所 (那須烏山市中央3-2-13)

【対象】生後10か月～小学6年生(那須烏山市在住の児童、保護者が市内事業所に勤務する児童)

【保育期間】月～金曜日 8:00～18:00(延長保育:無)

【利用定員】3名/1日

【利用期間】1回の申請につき連続7日まで(休園日を除く)

【休園日】土・日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)

【利用料】(昼食・おやつ代含む)

①那須烏山市に住所を有する方

・生活保護世帯、市民税非課税世帯 0円/日

・その他世帯 2,000円/日

②那須烏山市の事業所に勤務する方 3,000円/日



一時預かり保育 困ったときに頼れる制度です

日常生活上の突発的な事情などにより一時的に保育が困難になるときや、育児疲れによる保護者の心理的・身体的負担を軽減するため、保育所等で一時的にお子さんを預かります。

【対象者】①保育所等を利用していないお子さん

②原則として、市内に住所を有するお子さん

(里帰り出産等で市内の祖父母宅に身を寄せている場合は対象となる場合もあります。)

【利用方法】①施設に直接電話等で予約する。(なるべく3日前までに)

②「保育利用申込書」を施設に提出し、お子さんを預ける。

③ 利用料は、お子さんのお迎えの際に当日中に支払う。

【問合せ】実施園へ直接お問い合わせください。

【実施園・利用料】

| 園名・電話番号 | 対象児童 | 利用期間 | 利用料 | 延長 | 備考 |
|---|------------------------------------|-------------------|---|----|----|
| (公立) すくすく保育園 ☎0287-82-2359 | 生後8か月～就学前児童 | 月～金 8:30～17:00 | 3歳未満児:200円/1時間 給食費:300円(おやつ代含む) 3歳以上児:150円/1時間 給食費:200円(おやつ代含む) | 無 | ※1 |
| (私立) ゆうゆうランド 那須烏山園 ☎0287-83-8600 | 生後6か月～就学前児童 | 月～土 8:30～17:00 | 市内 3歳未満児:2,000円/1日 3歳以上児:1,000円/1日 市外 3歳未満児:3,000円/1日 3歳以上児:2,000円/1日 (給食費・おやつ代含む) 延長保育料:300円/30分 (8:30前・17:00以降) | 有 | ※2 |
| (私立) 烏山聖マリア幼稚園 ☎0287-82-3357 | 概ね1歳半 (歩行可・離乳完了) ～3歳程度の就学前児童 | 月～金 9:00～16:00 | 2,500円/1日(9:00～16:00) 400円/1時間 給食費:432円 おやつ代:108円 延長保育料:400円/1時間 (9:00前・16:00以降) | 有 | ※1 |
| (私立) みらいのKaze保育園 ☎0287-82-7376 | 生後3か月～就学前児童 | 日・祝 8:30～17:00 | 3歳未満児:250円/1時間 3歳以上児:200円/1時間 給食費:300円(おやつ代含む) 延長保育料:300円/1時間 (8:30前・17:00以降) | 有 | ※3 |
| (私立) キッズランドあさひ ☎0287-82-7333 | 生後2か月～就学前児童 | 月～土 8:30～17:00 | 3歳未満児:250円/1時間 3歳以上児:200円/1時間 給食費:300円(おやつ代含む) 延長保育料:300円/30分 (8:30前・17:00以降) | 有 | ※4 |

※1 土・日、祝日、年末年始(12/29～1/3)は預けることができません。

※2 日・祝日、年末年始は預けることができません。保育園の定員に空きがある場合に預かります。

※3 年末年始(12/29～1/3)も預かります。

保育園の定員に空きがある場合は、月～土も預かります。

※4 日・祝日、年末年始は預けることができません。

ようこそ！なすから赤ちゃん応援券

赤ちゃんの出生のお祝いと子育て家庭の経済的支援のため、市内の店舗で利用できる子育て応援券(1歳までのお子さん1人につき36,000円)を配布します。

●応援券で引き換えできる商品

⇒紙おむつ・布おむつ・おしりふき・粉ミルク・液体ミルク

●市内の利用可能な店舗

⇒ドラッグストアや薬局など8店舗で利用可能です。



子育て相談 お気軽にご相談ください

●子育てに関する相談窓口 こども課 ☎0287-88-7116

◇子育て世代包括支援センター

妊娠・出産・子育てに関する相談にお答えする総合窓口です。

【相談対応時間】平日 午前8時30分～午後5時15分

◇こども家庭総合支援拠点

子どもや家庭、DV、ひとり親家庭への相談支援を行っています。

【相談対応時間】平日 午前8時30分～午後5時15分

子育て交流広場 遊びに来てください

親子が自由に遊び、交流し、子育てについて学びあえる場所の提供や、親子で楽しめる子育て支援事業及び子育て相談を実施しています。

◇こども館

【開館時間】午前9時～午後5時(月曜日・祝日は休館) ☎0287-80-0281

◇子育て支援センターきらきら(にこにこ保育園内)

【開館時間】平日午前9時～正午、午後1時30分～午後4時 ☎0287-88-5151

●子育て支援サイト



那須烏山市
子育て支援
CHILD CARE SUPPORT

こちらからご覧ください



お知らせ NEWS

- 2021年3月12日
児童手当・特別給付制度
- 2021年3月12日
予防接種・相談
- 2021年3月12日
産しん産しん産会予防接種はも早めに
- 2021年3月12日
こども医療費受給資格は小学校1年生からオレンジ色になります

お知らせ一覧を見る



子育てカレンダー
CALENDAR

2022年 8月

| | | | | | |
|----|----|----|----|----|----|
| 日 | 月 | 水 | 木 | 金 | 土 |
| | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 |
| 12 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 |
| 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 |
| 30 | 31 | | | | |

イベント



子育て応援ブック
CHILD CARE SUPPORT BOOK

よくある質問
FAQ

●子育て応援ブック



- 子育て相談・支援
Consultation / Support
- 幼稚園・保育園
Kindergarten / Nursery school
- 子育て交流広場
Parenting exchange
- 小学校・中学校
Elementary School / Middle School
- こどもと家族の食育
Food education
- 子育て関連計画等
Child-rearing related plans
- その他の子育て関連情報
Parenting related information

教育委員会
Board of Education

那須烏山市
こども課、学校教育課
(こども課)
〒321-0526
那須烏山市田野倉85-1
保健福祉センター内
【電話番号】 0287-88-7116
【ファックス】 0287-88-6069



●子育て支援アプリ

～アプリでできること～

成長の記録(写真付き)／予防接種管理／発育曲線の確認／
妊娠中の体重管理／健診・健康診断の記録／市からの子育て
情報配信／子育て支援施設の案内／出産・子育ての基本情報

アプリのダウンロードはこちら↓



なすから♡ファミテ

那須烏山市の教育



小中学校・高校

◇小学校 5校(スクールバスあり)

◇中学校 2校(スクールバスあり)

◇県立高校 1校

◇特別支援学校 1校(スクールバスあり)

江川小学校、荒川小学校、境小学校、烏山小学校、七合小学校

南那須中学校、烏山中学校

栃木県立烏山高等学校

栃木県立南那須特別支援学校

その他、JR烏山線で市外への通学が可能です。



江川小学校



荒川小学校



境小学校



烏山小学校



七合小学校



南那須中学校



烏山中学校



栃木県立烏山高等学校



栃木県立南那須特別支援学校

放課後児童クラブ(9箇所)

市内の小学校に就学している児童であって、労働や疾病、親族の介護その他やむを得ない事情によりその保護者が昼間家庭にいない児童に対し、授業の終了後及び学校の長期休業中などに適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全育成を図ります。

◇対象児童：小学1年生から小学6年生までで、昼間家庭に保護者等がいない児童

◇利用料：月額6,000円(月～金)、土曜日額1,200円 ※8月及び長期休業期間は別料金
利用料は時期や利用時間によって異なります。

※詳細是那須烏山市こども課(☎0287-80-0281)にお問い合わせください。

小規模特認校制度

那須烏山市では、令和4年度より境小学校において「小規模特認校制度」を開始しました。

小規模特認校制度とは、従来の通学区域に関係なく市内のどこからでも通学できることを認めた学校のことです。児童数の減少に伴い、境小学校では今のままでは複式学級を編制することになります。小規模特認校とすることで、通学区域外からの児童の転入により学力向上や心の教育等、質の高い学校運営が実現されるほか、児童は小規模特認校ならではの少人数指導によるきめ細やかな支援を受けることができます。

給付型奨学金制度

那須烏山市では、経済的理由により修学が困難な家庭の生徒・学生に奨学金を給付し、有用な人材の育成及び教育の機会均等に資することを目的に事業を行っています。

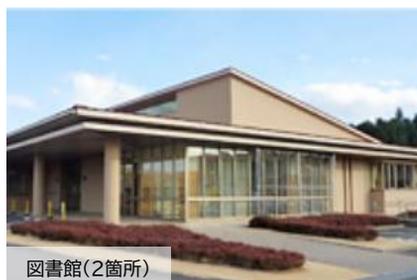
| 給付対象 | 人数 | 給付年額 |
|-----------------|---------|----------|
| 下記の応募資格をすべて満たす者 | 高校5人程度 | 100,000円 |
| | 大学等5人程度 | 200,000円 |

【応募資格】

- ・募集の翌年度4月に高等学校等及び大学等に進学または在学する学生及び生徒であること。
- ・本人または本人の生計を維持する人が市内在住であること。
- ・在学校の学習成績評定平均値が3.0以上であること。
- ・申請時の家庭状況や生計を維持する人の所得状況により、進学または在学することが困難と選考委員会が認める人であること。
- ・他制度の給付型奨学金を受けていない人であること。

※詳細は那須烏山市学校教育課(☎0287-88-6222)にお問い合わせください。

その他教育施設等



働～はたらく～

▶那須烏山市での仕事探し

ハローワーク那須烏山

市内および近隣の求人情報をご案内するほか、就業相談を受け付けています。

合同就職説明会・面接会

市・ハローワーク主催で、市内への就職希望者を対象とした合同就職説明会・面接会(年2回)を行っており、市内の様々な業種の企業と面接を行うことができます。また、「企業の魅力発信事業」では市内で働く人にインタビューを行い、動画で紹介しています。



求人情報の掲示

その他

- ◇富士見台工業団地
- ◇烏山東工業団地



企業の魅力
発信事業HP



富士見台工業団地



合同就職説明会・面接会

▶創業支援

創業者支援補助金【最大50万円】

本市において創業しようとする方に対し、その経費の一部を補助することにより、新規事業の創出や地域経済の活性化を応援します。

空き店舗対策新規出店者開業費用支援事業補助金【最大50万円】

空き店舗を利用した出店等を行う新規開業者等に対し、当該出店等に要した経費の一部を補助することにより、空き店舗の増加を防止するとともに、新規出店を促し商業活動の活性化を応援するものです。

創業資金(制度融資)

創業して1年未満の方、又は市内にこれから創業しようとする方を対象とした融資制度です。金利面や、信用保証協会の保証を受ける際の信用保証料の全額補助が受けられるなどの面でメリットのある制度となります。

～起業家紹介～



彼処珈琲 市田久美子さん

地域おこし協力隊として活動した3年間で、田舎の現状に触れ、キッチンカーの需要が今後拡大すると感じました。多くの方に気軽においしい珈琲を飲んでもらって、一息つける空間をつくりだしたい。「移動販売という手段で働く」というスタイルのモデルケースになりたい。そんな思いでキッチンカーを取得し、移動喫茶店「彼処珈琲(アソコノカフェ)」を開業しました。身近にある新鮮な食材を生かした商品を販売することで、那須烏山市を市外にアピールしたいと思います。

▶新規就農

那須烏山市の主な農産物

その1 梨

その2 いちご

その3 中山かぼちゃ



▶就農支援の流れ

農業を始める場合、農業に関する基礎知識の習得と栽培技術が必要です。那須烏山市では、JA・県と連携して、安心して就農ができるよう研修受入や就農に至るまでのサポートをしています。

就農相談

まずは、相談から
那須烏山市農政課では、就農相談を随時受け付けています。

産地見学・就農体験

那須烏山市がどんなところか、実際に来て知りましょう。
各時期の農作業体験を通して、自分が農業に向いているか見極めましょう。

就農準備(研修)

家族の同意と理解を得て、農業で生計を立てる意思を固めます。

南那須地域新規就農者支援対策協議会で育成・支援します
研修(1~2年)で、栽培技術、経営管理、販売ノウハウを習得します。

- 研修期間中は、市・JA・農業委員会などの関係機関が協力して就農後に必要な樹園地(梨)や農地(いちご)の確保を支援します。
- 目指す経営内容を明確なビジョンにするため、就農に向けた「青年等就農計画」の作成を支援します。

経営開始

就農後も南那須地域新規就農者支援対策協議会がサポートします。

- 早期の経営安定に向けて、継続して市・JA・県などの関係機関が栽培技術や経営相談等の支援を行います。

那須烏山市新規就農促進事業

交付要件を満たす新規就農者に、新規就農祝い金として10万円を交付します。

また、農業経営に必要な農地や農業機械の購入、農業施設の新設・増設等に係る費用の2分の1(上限50万円)を最大3年間交付します。(年1回限り)



いちご農家 小池拓未さん

～新規就農者インタビュー～

東日本大震災をきっかけに地元の力になりたいと考え、大学卒業後、実家の畜産業に従事しました。その後、「市内の観光いちご園の運営を引き継ぐ人を探している」という話を聞き、独立して就農することを決意しました。

いちご生産は、苗づくりから収穫までに約1年半もの手間がかかる作物であり、人件費等の生産コストや作業ごとの労働時間の配分を考えなければならず、作業は大変ですが、小さかったいちごの苗から大きな実がなるのを見ると、今までの苦勞が実ったと感じます。

農業は、基本的なことを突き詰めていく地道な作業ですので、忍耐力が必要です。栽培環境や規模は人によって違うので、自身に近い環境で成功している先輩にアドバイスをもらうことが大切です。

■就農支援に関するお問い合わせ先 農政課(☎0287-88-7117)

縁～つながる～

移住者の声

那須烏山市定住促進特設サイト「なすからいふ」では移住者インタビューの記事を掲載しています！
ここでは記事の一部を抜粋して紹介します♪

相澤絵理さん Uターン移住者。那須烏山市観光協会職員として「龍門カフェ」を運営中。



相澤さんが作るベーグルは龍門カフェの人気商品。



那須烏山市は人の温かさを感じます。近所の人もとても親切で、「冬を乗り切れるか心配！」と野菜・灯油・コーヒー・豚汁・手編みの靴下などが玄関先に置いてあったりします（笑）また、子供と散歩していればみんな話しかけてくれて、子供だけで近所の方のお宅に遊びに行ってしまうこともあります。学校の先生も親切ですね。静かな環境でのびのび子育てをしたいと考えている方には那須烏山市を本当にオススメしたいです。家族で移住されてくる方も多いので、疎外感を感じることもなく、むしろウェルカムな雰囲気ですよ！



大田原真さん

Uターン移住者。

市内で洋菓子の製造・販売を行っている。

那須烏山市は立地が良いですね。県庁所在地の宇都宮には1時間ほどで行けるし、東京にも日帰りで行ける距離で便利です。そして、日常生活で困ることはありません。田舎だけどスーパーやドラッグストアがいくつかあるし、衣料品も買える。買い物に不便は感じません。地元で足りないものがあったら近くの市街地に行けばいいものは手に入ります。病院もあるので安心です。働くところも、市内に限らず車でちょっと行けば選択肢はたくさんあります。このあたりはどうしても車社会なので自家用車は生活必需品ですが、車があればそんなに不便ではありません。

橋本佳子さん

【ターン移住者。テレワークの傍らキャンプ場を経営している。



那須烏山市で里山環境を復活させる森づくりに取り組んでいます。移住直後は少し不安でした。突然「森づくり」を始めるなんて、地域の方たちに受け入れてもらえるか分からなかったのですが、自治会長に挨拶した際に「がんばれ！いいように応援すっから！」とあたたかい声援をいただきました。その後、森づくりを手伝ってくれるなど、地域ぐるみで付き合っただけで応援してくれています。一方で、過度な干渉はしない。程よい距離感、程よいお節介。この程よい地域との関係性、人の好さは那須烏山市の最大の魅力だと思います。

現在は、森づくりに取り組みつつ、東京でやっていた仕事をオンラインで続けています。テレワークの仕事に不便はありません。コロナ禍の新生活様式が、これまでの仕事を維持しながら楽しむ田舎暮らしを可能にしてくれたと思います。森づくりとテレワークの二足のわらじを履くようになったのですが、逆に時間にはゆとりができるようになりました。



自家焙煎でコーヒーを楽しむ。



森づくりの作業の様子。
ゆくゆくは、この豊かな里山を地域内外の多くの方に体験してもらってフィールドとして展開していきたいとのこと。



那須烏山市特産の中山かぼちゃを使用したシフォンケーキ。市内の直売所などで販売中。



販売中のケーキの一部。甘さ控えめで嬉しい食べきりサイズ。

那須烏山市での暮らしの様子を市民の皆さんがInstagramで発信中！
それぞれの「なすからいふ」を紹介しています。地域の魅力が盛りだくさんの投稿をぜひご覧ください。

■なすから寺活



なすから寺活へようこそ♪

栃木県東部に位置する那須烏山市「通称:なすから」のパワースポット、芳朝寺さんのご本殿をお借りしてなすから寺活『ヨガ体験と坐禅の会』を開催しました。

前半はヨガ体験からスタート。ヨガを通して心身の状態を知ったり、呼吸の大切さに気づいたり…自身に愛と感謝を伝え時間に。後半はご住職のご法話と坐禅の会へ。坐禅の教えに沿ってただただ座ることだけに集中する時間…心洗われる体験でした。

お昼時間は地場産食材満載のお弁当や烏山銘菓の和菓子をいただきながら交流タイムに。

午後はなすからの名所「龍門の滝」周辺を散策。ちょうど紅葉も見頃で滝とのコントラストが絶景！まるっと1日秋のなすからを楽しんでいただきました♪

投稿者:@dressheart.nao



■家族でごはん



子供たちが大好きな森田城やな。夕飯に行ってきました。川では魚が沢山跳ねていて、子供たちは大喜び。大はしゃぎで走り回っていました。沢山遊んだ後は新鮮な鮎の塩焼きに大好きな鰻重を満喫した子供たち。なんて贅沢！

皆さん是非遊びに行ってみてください。素敵なお夫婦がお出迎えしてくれますよー(^^)そして美味しい鮎が食べられますよー。

投稿者:@n.aaa8.n

■鮎つかみ



晴天的那珂川！綺麗です。息子は川のことを「海！」って言って遊んでいました。

投稿者:@nasu_mayuge

■八溝地域の特産品 蕎麦

那須烏山市へ蕎麦の花を見に行ってきました。

那須烏山市を含む八溝地域では蕎麦が特産であるため、蕎麦の畑が多く見られます。

純白の花が一面に綺麗に咲いていました。

投稿者:@nasukara.teikyo



**最新の投稿は
インスタグラムをチェック！**

そのほか、
那須烏山市の様々な話題を今日も発信中！

那須烏山市がどんなところか知りたい！

移住後の那須烏山市での生活をイメージしたい！

ガイドブックには載っていない那須烏山市の情報を知りたい！

そんな方はぜひ
「#なすから特派員」をご覧ください！

? なすからQ&A

Q1:那須烏山市に病院はありますか？

A:中核病院である那須南病院のほか、14の医院や診療所があり、那須南病院を中心とした医療体制が整っています。ただし、産婦人科は市外の病院に通う必要があり、最寄りの産婦人科までは車で30~40分ほどかかります。



Q2:買い物はどうしていますか？

A:スーパーマーケットや農産物直売所、家電量販店、コンビニエンスストア、ホームセンター等があり、食料品や日用品の購入に不便はありません。



Q3:交通の便は？

A:移動は自家用車が主流です。JR烏山線で宇都宮市まで約1時間。また東北新幹線で東京まで2時間以内です。バスはJR烏山駅を拠点に市営バスやコミュニティバスが運行しており、隣の市貝町や那珂川町、茨城県方面に移動することができます。その他にデマンド交通やタクシー会社もあります。



Q4:車がなくても生活できますか？

A:那須烏山市での生活は、マイカーの所有を強くおすすめします。Q3で公共交通について説明しましたが、1日の便数が少ないため、不便を感じる場合があります。車があればあまり不便は感じません。



Q5:那須烏山市はどんな気候ですか？

A:那須烏山市の気候は、典型的な太平洋側気候です。寒暖の差は大きいものの、全体的には温暖な地域です。雪が積もることはほとんどありませんが、冬季は冬タイヤなど路面凍結や雪の対策をお勧めします。



Q6:公園はありますか？

A:那須烏山市にはいくつか公園があります。遊具は少ないですが、休日は子どもたちが元気に遊んでいます。烏山地区の清水川せせらぎ公園は、春になると桜が咲いてお花見に最適です。



Q7:災害は多いですか？

A:那須烏山市には2つの大きな河川(那珂川・荒川)があり、河川の増水や住宅の浸水等に注意する必要があります。また、市内の大部分が丘陵地帯となっており、山ぎわなどでは豪雨の際に土砂災害のリスクがあります。ハザードマップを確認してください。

ハザードマップはこちら⇒



Q8:ご近所付き合いは大変ですか？

A:那須烏山市は典型的な田舎町ですので、都会と比べて地域住民の繋がりが強いと感じることがあると思います。移住者から「人のあたたかさを改めて感じた」「親切にしてもらった」等の感想をいただいております。

Q9:働く場所がありますか？

A:ハローワーク那須烏山では、市内および近隣の求人情報をご案内するほか、就業相談を受け付けています。また、市・ハローワーク主催で、市内への就職希望者を対象とした合同就職説明会・面接会(年2回)を行っており、市内の様々な業種の企業と面接を行うことができます。

Q10:通勤や通学はどのくらい便利ですか？

A:那須烏山市から県庁所在地の宇都宮市までの通勤時間は車で1時間程度です。多くの方が市外のお勤め先に通勤しています。また、JR烏山線が東北本線に接続するため、電車で市外への通勤や通学が可能です。多くの高校生がJR烏山線を利用して県内各地の高校に通学しています。電車の本数は1時間に1本程度で、通勤・通学の時間帯は多少混雑します。

Q11:近くにどんな学校がありますか？

A:那須烏山市には、公立の小中学校のほか、県立烏山高校や特別支援学校があります。そのほか、JR烏山線で通学可能な範囲には、進学校や専門的な科目の商業高校・工業高校等があります。国立宇都宮大学をはじめ、県内の大学・専門学校にも通学が可能です。

Q12:虫や動物はいますか？

A:自然が豊かな那須烏山市ですので、虫との遭遇は避けられません。ゴキブリやムカデの対策は必要です。一方で、カブトムシやクワガタなど昆虫採集にはもってこいの環境といえます。また、タヌキ、リス、ウサギやイノシシなどの小動物が姿を見せます。熊や鹿など大型の動物はめったに現れません。



Q13:移住支援は何がありますか？

A:那須烏山市の民間賃貸住宅に転入した40歳以下の夫婦世帯又は49歳以下のひとり親世帯に最大1か月あたり2万円まで、最長で1年間家賃を補助します。また、市内に住宅を取得した49歳以下の方に最大で50万円の奨励金を交付します。詳しくはまちづくり課にお問い合わせください。

Q14:移住相談はどこにすればいいですか？

A:まちづくり課定住推進グループで随時相談を受け付けています。お電話や窓口にお越しいただくほか、オンライン相談も対応可能です。オンライン移住相談は事前に予約が必要です。

移住相談はこちら⇒



那須烏山市に移住を検討している方へ

～ホームページ・SNSのご案内～



那須烏山市定住促進特設サイト なすからいふ

那須烏山市が運営する移住・定住特設サイトです。
暮らしの情報、定住支援制度、空き家バンク物件一覧はこちらをご覧ください。



なすからプロモーション動画

那須烏山市の紹介をはじめ、地元で活躍している人や移住した人のインタビュー、各種制度等を紹介しています。



お気軽にご相談ください！



那須烏山市

移住相談窓口
那須烏山市役所まちづくり課

〒321-0692 栃木県那須烏山市中央1-1-1
TEL:0287-83-1151 FAX:0287-83-1142
e-mail:machizukuri@city.nasukarasuyama.lg.jp



令和4年9月発行